

# 「不祥事ゼロへ! チームで作る 新しい学校!!」

## 取組の内容

川内村立川内小中学園



本校は、今年4月に川内小学校・川内中学校が統合となり、新たに義務教育学校として開校した。昨年度までの教職員組織や行事・会議等も刷新され、新しい学校づくりを進めている。服務倫理委員会については、職員会議とは別日に全職員で時間を取り開催している。スタートしたばかりの学校ではあるが、その取組状況を紹介したい。

### 1 チームで考える《 服務倫理委員会 》

本校では5つの不祥事（飲酒運転・わいせつ等・体罰・公金等・個人情報）の内容に分けて根絶推進委員（教諭等）を任命し、担当する委員が定例会の内容を考え実施している。役割演技や、グループ協議等を取り入れ、**教職員自らがチームの一員として主体的に取り組める内容を工夫**しながら実施している。

### 2 チームで取り組む《 安全運転 》

定例会の中で飲酒運転根絶推進委員の提案により、県交通対策協議会の**セーフティチャレンジ**へ参加している。これは三人一組でチームを結成し、**お互いに注意し合い、励まし合いながら、期間内の安全運転（無事故無違反）**を目指すものである。ほとんどの職員が参加を希望し、運転マナーと安全運転への意識を高めている。



### 3 チームで果たす《 セーフティネット 》

不祥事根絶のためには、校内における良好な人間関係と、教職員同士でのコミュニケーションを密にしながら「風通しのよい職場」づくりが重要である。不祥事が起こる背景には様々な要因があるが、その多くは教職員の孤立化やストレスの軽減を図ることで防げると考えられる。本校では、**全教職員を対象にストレスチェックと実施後のカウンセリング**を行っている。

教職員のストレス状況を把握することで、早期の対応ができ、コミュニケーションをとりながら、**チームでセーフティネットの役割を果たせる**よう心がけている。

あなたのストレスの総合評価



今回は高ストレスに該当しませんでした。

あなたはストレスの原因となるものとうまく折り合いをつけ、心身の健康を保っているといえます。ただし、仕事に忙しくなったり、ストレスの原因となるものがいつも重なるなど、それらがあなたに重くのしかかると、心身のコンディションに影響をおよぼす可能性もあります。

＜ワンポイントアドバイス＞

今回の調査時点では、問題はありませんでしたが、今後も十分な休養を確保し、気分転換を図るなどして、健康を維持していただけたら幸いです。  
もし、あなたの身近に怪しい配当人がいたら「死ねないみたいけど。」や、「最近だそうだけ、大丈夫？」など、声をかけてみてはいかがでしょうか。何気ないコミュニケーションの積み重ねで、職場内の結びつきが強まって仕事がスムーズに進められたり、あたたかい雰囲気の中で仕事ができるなど、あなたにとってストレスの少ない職場で仕事を続けることができるでしょう。

## 成果と課題

○ 成果 ● 課題

- 教職員の主体的な取組による服務倫理委員会を開催することで、一人一人が自分事としてコンプライアンスの向上に努めることができている。
- 新しい学校づくりを意識することで、過去の取組にとらわれずに「チーム」として新しいことにチャレンジできている。
- 県の重点指導事項に関連した内容で定例会を開催するようにしているが、その内容が形式化・形骸化しないように工夫する必要がある。

